

放課後等デイサービス事業所における自己評価結果(公表)

公表:令和 3年 2月 25日

事業所名 子どもの広場桑名

| | | チェック項目 | はい | いいえ | 工夫している点 | 課題や改善すべき点を踏まえた改善内容又は改善目標 |
|---------|---|--|----|-----|--|--------------------------|
| 環境・体制整備 | 1 | 利用定員が指導訓練室等スペースとの関係で適切である | 10 | 1 | ・日頃から整理を行い、十分なスペースを確保している。 ・適切に行えるように話し合いを密に行っている。 ・集中して学習できる場所と楽しく自由に遊べる場所を分けている。 | |
| | 2 | 職員の配置数は適切である | 9 | 2 | ・連携を取りスムーズに対応している。 ・適切になるように努力している。 | |
| | 3 | 事業所の設備等について、バリアフリー化の配慮が適切になされている | 7 | 4 | | |
| 業務改善 | 4 | 業務改善を進めるためのPDCAサイクル(目標設定と振り返り)に、広く職員が参画している | 11 | 0 | ・毎日職員間で打ち合わせと引継ぎを行い情報共有を進め業務の円滑化を行っている。 ・情報を共有しあい支援の方向を考えている。 ・常に意識している。 | |
| | 5 | 保護者等向け評価表を活用する等によりアンケート調査を実施して保護者等の意向等を把握し、業務改善につなげている | 9 | 0 | ・アンケート調査の用紙は全職員目を通して話し合いもしている。 ・改善策を意識していき保護者に安心してもらえるようにしていけるようスタッフで話し合っていく。 <未記入2名> | |
| | 6 | この自己評価の結果を、事業所の会報やホームページ等で公開している | 8 | 1 | <未記入2名> | |
| | 7 | 第三者による外部評価を行い、評価結果を業務改善につなげている | 7 | 1 | スタッフ一同で改善すべき点を話し合っている。 <未記入3名、内1名はわからないと回答> | |
| | 8 | 職員の資質の向上を行うために、研修の機会を確保している | 11 | 0 | ・研修をしてスキルアップ向上につなげていけるようにしている。 ・支援につながる研修があれば参加し情報を共有している。 | |

| | | | | | |
|----------|---|--|----|---|--|
| 適切な支援の提供 | 9 | アセスメントを適切に行い、子どもと保護者のニーズや課題を客観的に分析した上で、放課後等デイサービス計画を作成している | 8 | 3 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理職と情報共有し、そうなるように努めている。 ・保護者のニーズにこたえられるように聞き取り、それに合せて計画を作成するように努めている。 ・子どもや保護者と話し合いながら支援の方向性を決めている。 |
| | 10 | 子どもの適応行動の状況を把握するために、標準化されたアセスメントツールを使用している | 9 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・アセスメントを標準化して使用している。 ・その子に合わせた対応を意識している。 |
| | 11 | 活動プログラムの立案をチームで行っている | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・職員同士で意見を出し合い月ごとのプログラムを考えている。 ・スタッフ全員で丸となって行っている。 |
| | 12 | 活動プログラムが固定化しないよう工夫している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・季節に応じて活動プログラムやイベントを考えている。子どもの要望も取り入れている。 ・新しいものも取り入れられるように工夫している。 |
| | 13 | 平日、休日、長期休暇に応じて、課題をきめ細やかに設定して支援している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・学習をする時間、体を動かして楽しむ時間、好きなことをする時間等考えて支援している。 ・計画をして、その子に合わせた対応ができるように努力している。 |
| | 14 | 子どもの状況に応じて、個別活動と集団活動を適宜組み合わせ放課後等デイサービス計画を作成している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理職と情報共有している。 ・両方の視点から個別支援計画を作成し、それを職員間で共有している。 ・子どもの状況に応じた対応を常に意識している。 |
| | 15 | 支援開始前には職員間で必ず打合せをし、その日行われる支援の内容や役割分担について確認している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・とにかくミスのないように心がけている。 ・情報を共有しながら役割を決めている。 |
| 16 | 支援終了後には、職員間で必ず打合せをし、その日行われた支援の振り返りを行い、気付いた点等を共有している | 9 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・特に特記事項については全員が周知できるような場で話している。 ・次につなげていけるように振り返って反省や話し合いをしていく。 ・打ち合わせをする時間がない時もあるので、情報共有できるところにメモ等を記入し、次の日には必ず行っている。 | |
| | | | | <ul style="list-style-type: none"> ・<未記入1名> | |

| | | | | | |
|----|---|----|---|---|--|
| 17 | 日々の支援に関して正しく記録をとることを徹底し、支援の検証・改善につなげている | 10 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・記録は常に詳しくするように心がけている。 ・職員間で話し合い正しく記録を取るようになっている。 <p><u>＜未記入1名＞</u></p> | |
| 18 | 定期的にモニタリングを行い、放課後等デイサービス計画の見直しの必要性を判断している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理責任者がそうしている。 ・定期的に計画をして行っている。 ・半年に1回は必ず計画の見直しを行っている。 | |
| 19 | ガイドラインの総則の基本活動を複数組み合わせ合わせて支援を行っている | 9 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・ガイドラインに沿って支援を行えるように努力している。 ・活動時に参考にしながら支援している。 | |

| | | | | | | |
|--------------|----|---|----|---|--|--|
| 関係機関や保護者との連携 | 20 | 障害児相談支援事業所のサービス担当者会議にその子どもの状況に精通した最もふさわしい者が参画している | 10 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・管理関係者と必要に応じて療育現場で最も関係ができていないスタッフが同行し会議に参加している。 ・最もふさわしいものが参画するようにしている。 <p><未記入1名></p> | |
| | 21 | 学校との情報共有(年間計画・行事予定等の交換、子どもの下校時刻の確認等)、連絡調整(送迎時の対応、トラブル発生時の連絡)を適切に行っている | 10 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・学校との連携を密にとるようにしている。 ・学校に事前にFAXを送ったり送迎時に学校との情報共有を行っている。 ・学校から連絡を受けることもあり保護者とも共有することがある。 | |
| | 22 | 医療的ケアが必要な子どもを受け入れる場合は、子どもの主治医等と連絡体制を整えている | 5 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・ただし、プロフィールシートには主治医の情報は記載されている。 <p><未記入2名></p> | |
| | 23 | 就学前に利用していた保育所や幼稚園、認定こども園、児童発達支援事業所等との間で情報共有と相互理解に努めている | 6 | 4 | <未記入1名> | |
| | 24 | 学校を卒業し、放課後等デイサービス事業所から障害福祉サービス事業所等へ移行する場合、それまでの支援内容等の情報を提供する等している | 6 | 3 | <未記入2名> | |
| | 25 | 児童発達支援センターや発達障害者支援センター等の専門機関と連携し、助言や研修を受けている | 7 | 3 | <未記入1名> | |
| | 26 | 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会がある | 3 | 5 | <ul style="list-style-type: none"> ・近くの公園へ出かけて一緒に遊べる機会を作っている。 <p><未記入3名内1名はわからないと思われる「？」を記入。></p> | |
| | 27 | (地域自立支援)協議会等へ積極的に参加している | 5 | 4 | <未記入2名> | |
| | 28 | 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解を持っている | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・子どもの支援のため、保護者との関係情報の共有は大切にしている。送迎時に必ず保護者と話し合うようにしている。 ・送迎時等1日の様子を伝え、現在の課題を共有できるようにしている。 ・子どもの様子は保護者にきめ細かくお伝えし、安心してもらおう。 | |
| | 29 | 保護者の対応力の向上を図る観点から、保護者に対してペアレント・トレーニング等の支援を行っている | 6 | 4 | <ul style="list-style-type: none"> ・送迎時に必ず保護者と話し合えるようにしている。 <p><未記入1名></p> | |

| | | | | | | |
|------------|----|--|----|---|--|--|
| 保護者への説明責任等 | 30 | 運営規程、支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明を行っている | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・利用を始める前に重要事項説明書や契約書の説明を通じて伝えている。 ・なるべくわかりやすく説明できるようにしている。 ・管理責任者が丁寧に行っている。 | |
| | 31 | 保護者からの子育ての悩み等に対する相談に適切に応じ、必要な助言と支援を行っている | 10 | 1 | <ul style="list-style-type: none"> ・できる限りすべてを聞いて、改善できる点は改善していくようにしている。 ・送迎時に必ず保護者と話し合うようにしている。 | |
| | 32 | 父母の会の活動を支援したり、保護者会等を開催する等により、保護者同士の連携を支援している | 4 | 6 | <未記入1名> | |
| | 33 | 子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・スタッフ全体で共有し、そのようにしている。 ・苦情を冷静に処理できるようにスタッフ同士で話し合っていく。 ・速やかに対応するように心がけている。 ・できる範囲でやっている。 | |
| | 34 | 定期的に会報等を発行し、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報を子どもや保護者に対して発信している | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・月の予約表を配布する際、月のイベントをまとめたチラシも一緒に配布している。 ・ブログなど、写真掲載などをして活動報告をしている。 ・予約表で活動を知らせている。 | |
| | 35 | 個人情報に十分注意している | 11 | 0 | 同意書を取り交わすなど十分に注意して行っている。 | |
| | 36 | 障がいのある子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮をしている | 11 | 0 | <ul style="list-style-type: none"> ・絵カードやマカトンを利用している。 ・十分すぎる配慮をしている。 ・できるだけわかりやすく文字に残すなど心がけている。 | |
| | 37 | 事業所の行事に地域住民を招待する等地域に開かれた事業運営を図っている | 2 | 6 | <未記入3名内1名はわからないと思われる「？」を記入。> | |

| | | | | | |
|---------|---------------------------|--|---|--|---|
| 非常時等の対応 | 38 | 緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、職員や保護者に周知している | 8 | 1 | ・マニュアルに基づいてスタッフがしっかりと行動できるように訓練している。 <u><未記入2名></u> |
| | 39 | 非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出その他必要な訓練を行っている | 8 | 1 | 毎月避難訓練を行っている <u><未記入2名></u> |
| | 40 | 虐待を防止するため、職員の研修機会を確保する等、適切な対応をしている | 8 | 1 | ・職員間、報・連・相を密に行っている。 ・職員研修を定期的に行っている。 <u><未記入2名></u> |
| | 41 | どのような場合にやむを得ず身体拘束を行うかについて、組織的に決定し、子どもや保護者に事前に十分に説明し理解を得た上で、放課後等デイサービス計画に記載している | 9 | 0 | 保護者にも十分に説明をしたうえで理解してもらっている。 <u><未記入2名></u> |
| | 42 | 食物アレルギーのある子どもについて、医師の指示書に基づく対応がされている | 8 | 2 | ・医師かは不明だが保護者の指示は聞いている。 ・全職員で共有し対応している。 ・アレルギー対策をしっかりと取っている。 <u><未記入1名></u> |
| 43 | ヒヤリハット事例集を作成して事業所内で共有している | 10 | 0 | ・事故報告書を書き、スタッフ全員に共有して周知する。 ・全職員で共有し、対応している。引き続き作成していきたい。 ・十分に注意をしても起こることもあるが、更に意識付けしていく。 | |